



ルー  
テル

# 藤が丘だより

発行 月報委員会

発行日 2024年2月4日

No. 117

行って、あなたも同じようにしなさい。

ルカによる福音書 10章 37節 ・ 新共同訳



わたしの隣人に対して、一人のキリストになろう

行って、あなたも同じようにしなさい。

ルカによる福音書 10章 37節

ルター派キリスト教会 日本福音ルーテル藤が丘教会 牧師 佐藤和宏  
〒227-0043 横浜市青葉区藤が丘 2-31-21 tel 045-973-2729/ fax 045-439-7009  
URL:<https://www.jelc-fujigaoka.org/> mailto: [fujigaoka@jelc.or.jp](mailto:fujigaoka@jelc.or.jp)



昨年、宣教 40 年を迎えた私たちは、城南神奈川地区と東教区、さらには海外教会のお祈りとご支援をいただき、造られた教会として感謝の思いを新たにしました。「隣人に仕える」教会となることで、主に感謝をあらわそう、そしてそれが地区や教区の諸教会への感謝につながるのだと考えたわけです。そして宣教 41 年の今年、「私の隣人に対して、一人のキリストになろう」という主題を提案させていただくことになりました。それは昨年、隣人に向けた感謝の思いを、さらに「隣人に対して一人のキリストとなる」ほどに、深めたいと願っているからです。そのような教会の群れとして、歩みたいのです。

「私の隣人に対して、一人のキリストになろう」という主題は、『キリスト者の自由』第 27 項にみられる、ルターの言葉から来ています。『キリスト者の自由』第 27 項で、ルターは次のように書いているのです。「また、キリストが私に対してなってくくださったように、私もまた、私の隣人に対してひとりのキリストになりたい。」

ルターが言う「私もまた、私の隣人に対してひとりのキリストになりたい」とは、その大前提として、次の言葉があるということを見逃すことはできません。ルターは言っているのです。「キリストが私に対してなってくくださったように」と。この言葉を聞いて、私たちは主イエスが次のように言われた御言葉を思い起こします。「わたしがあなたがたを愛したように、あなたがたも互いに愛し合いなさい」。ここで主イエスが言われているのは、「互いに愛し合う」ことの命令なのですが、それは「互いに愛し合う」ことが命じられている人間の努力や能力、熱意というものを期待

しているというわけではないのです。この命令は「わたしがあなたがたを愛した」という事実が、すべてなのです。この事実動かされて、私たちは互いに愛し合う者とされているということです。ルターが言っていることも、これと同じではないかと思えます。私が勝手に「一人のキリストになりたい」という願望を持つということではなく、もちろん「一人のキリストにならなくてはならない」ということでもなく、あくまでも「キリストが私に対してなってくくださった」という事実が、この私を「一人のキリスト」にするほどの力となるということなのです。

さて、今年の主題として「私の隣人に対して、一人のキリストになろう」を掲げたいと思えますし、ふさわしい御言葉として、ルカによる福音書 10 章から「行って、あなたも同じようにしなさい」を取り上げたいと思えます。「行って、あなたも同じようにしなさい」。これを律法的に聞かれば、「同じようにしなければならぬ」と理解されるでしょう。頑張らなければならぬと考えるのです。「同じようにしたかどうか」と、人を評価したくなるでしょう。自分のことだけでなく人のことも気になってしまうのです。しかし、そうではないのです。良いサマリア人に見る、主イエスが私に対してしてくださったことを贈り物として受け入れ、イエスがなさったあらゆることが、驚くべきことに私自身の業となり、私自身を通してキリストが助けを必要としている人々の隣人となって、生きてくださるということなのです。

私たちの日々の歩みを通して、キリストをあらわしてまいりましょう。(顕現後第 4 主日・総会礼拝)

こんなに早くお別れが来るなんて、6月下旬に数人でランチとお茶で楽しくおしゃべりしたのが最後になり、悲しい気持ちでいっぱいです。

藤が丘教会に転入して間もなく、礼拝の後「帰りが同じ橋本なら一緒に帰りましょう」と声をかけてくださったのが始まりです。○江さんはとても話しやすく気さくな方で、すぐに打ち解け仲良くなりました。帰りの電車の中では駅までよく話をしたものです。お宅にも何回か呼んでくださり、楽しい時間を共に過ごしました。

いつだったか、帰りの電車の中でポツリと「母は私の小さいときに亡くなったの……。私はいつも父の自転車の後ろに乗って教会に行っていたのよ」と、お話しされました。きっと、今は神様のもとでご両親と再会されていると思います。

生前、○江さんに感謝の言葉を伝えることができずとても残念です。

今まで本当にありがとう。深く感謝いたします。



昨年7月のはじめ、教会の帰りに長津田駅で、「また来週」と言ってお別れしたのが最後になりました。今でも信じられないです。初めてお会いしたのは教会のお台所でした。私は転勤先から戻ったばかりでしたから「どちらの教会からですか？」とお尋ねすると、そのまわりの方があわてて「牧師夫人ですよ」と。でも○野さんはニコニコなさって、それ以来のおつき合いになりました。先日のお葬儀の中で江藤先生がお話しなさったように、キリッとした発言とその行動力は、誰しも真似は出来ないでしょう。ご幼少の頃から、男性のなかでもしっかり発言出来る女性になって欲しいと、お父様に育てられたと伺ったことがあります。

時として平凡な私は反論も致しましたが、いつもニコニコと穏やかに聞いてくださいました。また、一方でご病気の方、困っている方、孤独な方たちへ惜しみない愛を注がれる方でもありました。地道に訪問やらお電話なさってその方たちに寄り添おられる日常でした。

「生まれ変わっても牧師夫人になりたい」と何度か伺った事があり感服でした。諦めない気持ち、その最後はウクライナへの毛糸の帽子でした。空も海も陸も閉ざされた中でどうやってと反対も心配も致しましたが、手探り状態の中で遂に届けられたのですから。大海につながる一滴の水の大切さを示して頂きました。今はどうぞ、神様の御許でゆっくりお休み下さいませ。



●写真左

2013年9月

●写真右

2012年教会バザー  
中古衣料売り場にて  
左端が○野さん

## ●女性会だより

1月21日 15名出席  
司会、祈り 山〇姉  
讃美歌 337番

### 1 聖書の学び

マタイによる福音書 8章14節

私達は様々なものにとらわれている。伝統や習慣に縛られていることもある。だが、本人は縛られている事に気が付いていない時もある。イエス様がいらして下さり、私達の手をとり、心に触れて下さる。私達は大切なものに気が付いて、様々なものから解放される。

### 2 女性会例会

今年度の女性会はお互いをお互いに助け合っていく。色々な意見交換し、これからの東教区女性会や連盟についてを皆で話し合う。

### 3 今年度の予定

2月10日 東教区女性会総会 ルーテル学院大学トリニティホール

3月1日 2024年世界祈禱日 日本基督教団阿佐ヶ谷教会 13時半～15時半

YouTube 配信あり。

6月7, 8日 第25期連盟総大会 東京教会宣教百年記念堂

次回例会は2月18日

## ●牧師室より



1月28日礼拝後、教会総会が開催されました。主題「わたしの隣人に対して、一人のキリストになろう」、主題聖句「行って、あなたも同じようにしなさい」（ルカによる福音書10章37節）が提案され、承認されました。

## 今月、 受洗記念日を迎えた方々

8日 〇嘉〇安兄

28日 安〇〇子姉

おめでとうございます。



わたしの隣人に対して、一人のキリストになろう  
「行って、あなたも同じようにしなさい。」

ルカによる福音書10章37節

●藤が丘教会の情報は、右のQRコードから。



役員改選の結果、2024年度役員が選出されました。就任式は4日の礼拝にて執り行われます。それぞれのお働きのために、お祈りください。

今年も礼拝に集中してまいりたいと思いますが、集まらない方々への配慮に心を傾けたいと思います。教会が出かけて行って礼拝を提供することを実現したいということです。各地域に1箇所、礼拝の場を確保できればと思っています。礼拝にいらっしゃることが困難な方は、遠慮なく教会へご相談いただければと思います。地域に仕える教会として、引き続き歩みたいと思っております。お祈りください。

〇田〇〇子さんが都南教会へ転出されました。〇原〇子さんが転入されました。それぞれお祈りください。(佐藤)



👉スマートフォンで、こちらのQRコードを読み込むと、教会のさまざまな情報を、確認出来ます。